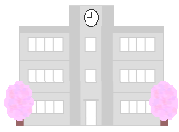


夢のかけ橋



高知県教育だより ～ 第15号 ～



平成23年



2011.3

高知県教育委員会の平成23年度当初予算主要事業のうち、主な事業を以下のとおり紹介します。

保護者の一日保育者体験推進

高知県教育委員会では、親の子育て力を高めよりよい親子関係を構築することで、本県の教育課題の解決につなげたいと考え、親育ち支援を実施していますが、23年度から新たに「保護者の一日保育者体験推進」事業に取り組むことにしました。

この事業は、子どもの育ちや保育に関する保護者の理解を深めるとともに、親の子育て力の向上、保育所や幼稚園の保育・教育の質の向上を図ることを目的として実施するものです。

具体的には、保育所や幼稚園、認定こども園を利用する保護者が、保育者の仕事を丸一日体験することを基本として、県の実施する園内研修事業または講話や子育て相談などの親育ち支援啓発事業のいずれかを組み合わせて実施することとしています。

参加される保護者の方は、保育者体験を通じて、家の中では見ることのない我が子の姿や子どもの多様性に気づくとともに、保育者の子どもへの接し方を見て子どもへのかかわり方の理解も深まることと思います。

また、保育者体験や保育者とのコミュニケーションを通して、保育者の一日の仕事や園の考え方、保育内容を理解され、保育者・園との相互理解が深まることも期待しています。さらには、補助金を活用して図書や遊具などの購入ができますので、保育環境の充実にもつながると考えています。

すでに埼玉県において同様の取組が実施されており、参加した保護者からは、「我が子の成長だけでなく、他の友だちの成長を見ることができて良かった」「保育士さんの仕事の大変さとそのパワーに驚きました。感謝しています。」といった感想が多く寄せられており、実施した園のほとんどが今後も保護者の保育参加を継続したいと述べるなど非常に高い成果をおさめています。

高知県教育委員会では、この「保護者の一日保育者体験」をはじめ、子どもの健やかな育ちのために、どこにいても質の高い保育・教育を受けることのできるよう、就学前の保育・教育の充実に努めています。



幼保支援課 親育ち支援担当

TEL 088-821-4889

不登校・いじめの解消に向けて～中1ガイダンスの充実～

中学校への進学に伴う急激な環境の変化のなかで、不登校・いじめ等の課題の増加がみられます。不登校・いじめ等対策小中連携事業では、この中1ギャップとも呼ばれる現状を解消するために、小学校と中学校の円滑な接続を図り、生徒が安心して過ごせる学校・学級づくりを進めてきました。

本事業推進地域の各学校では、生徒が中学校生活にスムーズに適応できるよう、きめ細かな学習指導や生

徒指導が行われるとともに、生徒が安心して過ごせる居場所づくりのために、仲間づくり合宿や定期的な人間関係づくりプログラムの実施、Q-Uアンケートの結果を職員会や学年会で分析し、一人一人の生徒の支援について共通理解を図る取組が進められました。

長期欠席傾向の生徒については、不登校支援委員会を定期的に開催し、支援の必要な生徒に対してくいつ・誰が・どのような形で・いつまでにを明確にし

たうえて、管理職・養護教諭・担任・副担任・不登校等学習支援員等による、電話連絡や家庭訪問、保健室・別室対応などの柔軟で、きめ細かなチーム支援が行われています。

また、市町村教育委員会や教育研究所とともに進める、同一中学校区の小学校間の小小連携(合同合宿、人間関係づくり)や小中連携(小中連携申し送り個票の活用、中学校区連絡会議・授業交流・教員の人間関係づくり等)の取組が広がりつつあります。

以上のように、市町村と学校が一体となって一人ひとりの生徒を大切にする取組を進めてきた結果、推進地域の生徒の自尊感情が育まれるとともに、不登校の発生率の改善がみられます。

また、「中1仲間づくり合宿」実施校においては、生徒相互・生徒と教職員の人間関係が深まり、実施後の学校生活の安定と不登校やいじめ等生徒指導上の諸問題の減少につながったという報告もあがっています。県では、平成23年度から「中1仲間づくり合宿」(生徒の輸送にかかる経費)に対して補助を希望する市町村に、支援ができるようにしました。これまで、経費の保護者負担を理由として実施できていない中学校がありましたら、平成24年度からの実施について、ぜ



<人間関係づくり(小小連携)>

ひ検討ください。

県では、予防を中心とした不登校・いじめ等を生じさせない学校づくりや、支援が必要な子どもを早期に発見・対応する取組を、学校・地域・関係機関・専門家と連携しながらさらに進めていきます。

各学校においては、学校がどの子にとっても安心して学べる場所となるための取組を、今後とも継続してくださるようお願いします。

人権教育課 人権教育担当

TEL 088-821-4932

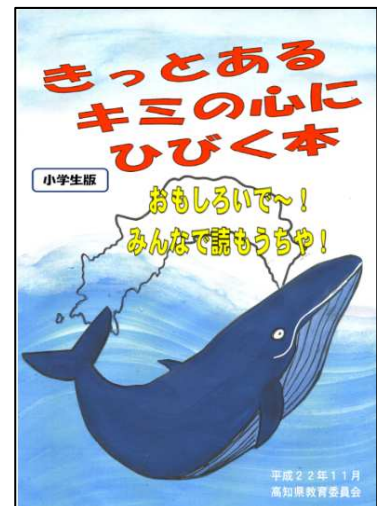
推薦図書リスト「きっとある キミの心に ひびく本」の活用を!

県教育委員会では、昨年11月に、義務教育9年間のなかで、高知県の子どもに是非読んでほしい推薦図書を掲載したリストブック「きっとある キミの心にひびく本」を作成し、県内の公立小中学校の全児童生徒に配布しました。

この推薦図書リストは、読み物だけではなく、高知で育つ子どもたちが成長して大人になったときに役立つもの、活(い)かせるものをというコンセプトをもって、編集されています。「郷土のこと」「図書館のこと」「戦争」「こころ」「歴史・地理」「体と食」「家族」「理科・算数」など、子どもたちを多様な読書に誘(いざな)うとともに、偏りのない読書を促し、心と学びを育(はぐく)むものになっています。

また、県内の全ての公立小中学校の学校図書館に、この推薦図書リストに掲載されている本を、小学校でおよそ200冊程度、中学校でおよそ100冊程度整備することとしました。

朝読書や読み聞かせに、各教科での導入やまとめ及び調べ学習に、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等での利用に、また、親子読書や家庭団らんの話題の一つにと、様々な場面で読書を広げ、子どもたちの心と学びの育成を図ってください。



<小学生向けリストブック表紙>

小中学校課 学校教育第一担当

TEL 088-821-4638

高等学校の就職支援

県教育委員会では、人材育成と求人開拓を目標の二本柱とし、高校生の就職支援を行っています。

高校生を取り巻く社会では、さまざまな価値観の中で、多くの課題を一つずつ自分で考え乗り越え解決していくような「生きる力」が求められています。そのような中で将来の希望を見つけ、社会の一員として自立できるようさまざまな取組を行いました。

本年度は昨年と同様に、就職を希望する3年生には目の前の就職試験を突破する力を付けてもらうことを目的とする二つの取組をしました。まず、一つは、就職試験での面接の力を付けるために「スキルアップ講習会」を各学校で開催しました。日ごろ自分では気づかない、話す時の表情や話し方、面接の時の基本的な所作などを専門の講師の先生から2～3日間直接学びました。もう一つは、就職試験受験後の未内定となった生徒に対して再度挑戦をするための力を付ける「高校生フォローアップ講習会」を高知市と四万十市の2会場で、のべ21回開催しました。参加生徒たちは、次の試験に向けて面接試験の受け方や筆記試験のための対策に熱心に取り組んでいました。

この他にも、求人開拓や就職希望生徒の個別指導を行う「就職アドバイザー」を就職希望生徒の多い普通高校を中心に配置し、就職希望の生徒たちの会社選びや履歴書の書き方、面接の受け方の指導などさまざまな支援を行い、さらに、本年度からは新たに大阪、名古屋にも配置し、求人開拓など就職支援体制の一層の強化を図りました。

また、本年度は、新たに1・2年生に対して社会人になるための準備として基礎力を身に付けてもらうことを目的とした二つの事業にも取り組みました。一つは筆記試験の対策のために就職試験に出題される一般



〔高校1・2年生のための企業合同説明会〕

常識などの勉強を授業形式で行う講座を、のべ19回実施しました。もう一つは、高知県の企業の人事担当の方から直接話を聞く「企業合同説明会」(2月17日:かるぼーと)を行いました。高知県内16社の方から一社ずつ働くことの意義や社会に出る心構えなどを直接聞くことができたことは参加した生徒にとって大変貴重な経験となるものでした。

どの取組も生徒自身が将来を見据えて、自発的に取り組んでいこうとする姿勢が大切です。それぞれの参加生徒の感想をみると「挨拶が大切だと思った」、「本人のやる気が一番評価されることが分かった」、「就職に役に立つ内容であった」、「職場の雰囲気がよく分かった」などがあり、生徒たちにとって自分の将来を考える「きっかけ」になったのではないかと思います。

平成23年度もこれらの事業を続けて実施することにより、学校現場の先生方と共に生徒たちの将来に向けての支援を行っていきたいと考えています。

平成23年度 高校生のための就職支援

高校生スキルアップ講習会

社会人として必要な知識等を身に付けるため、ビジネスマナーや就職試験対策講座を全学年対象に実施。

高校生就職フォローアップ講習会

就職未内定の生徒を対象に、就職試験対策や面接指導等の個別指導を実施。

保護者対象の啓発事業

保護者の就職等に対する意識啓発を図るため、保護者対象の進路講演会を実施。

実習補助事業

専門高校において新規高卒未就職者を実習補助員として雇用し、就職に必要な知識・技能、態度を身につけさせ、雇用に結びつける。

就職アドバイザーの配置

事業所訪問による求人開拓や就職希望者への個別指導等を実施。(9名)

県外就職アドバイザーの配置

中部・関西方面の求人開拓や就職後の定着指導を行うなど、高校生の就職支援を実施。(大阪・名古屋事務所に各1名)

高等学校課就職アドバイザーの配置

普通科高校の就職希望者への支援と、一次産業や介護・福祉関係の求人確保、県内外就職アドバイザーとの情報整理を実施。(2名)

「志・とさ学びの日 教育リアル熟議」が開催されました

1月22日、23日の両日にわたり、安田町文化センター、須崎市総合保健福祉センターにおいて「志・とさ学びの日 教育リアル熟議」を開催しました。

これは、昨年11月に開催しました「全国生涯学習フォーラム高知大会」の閉会式において宣言された高知県の教育の日「志・とさ学びの日」の趣旨を踏まえ、県民一人ひとりが教育について考え、話し合う参加型の場を設定し、教育に対する意識の向上につなげていくために開催したものです。

当日は、婦人会やPTA、大学生の方々をはじめ、社会教育関係者や行政関係者など幅広い参加があり、熟議テーマを「高知県の教育的な風土を創るために」として活発な熟議が展開されました。

当日いただいた意見や提言は、今後の施策に反映していくよう考えています。



なお、当日の詳細内容は、教育委員会事務局ホームページに掲載しています。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/h22jukugi.html>

教育政策課 教育企画担当

TEL 088-821-4731

◎行事予定（4月、5月の主なもの） <注>現時点での予定です。日程の都合により変更される場合があります。

平成23年4月

- 1日 新採教員等辞令交付式（高知市 サンピアシリーズ 8時30分～）
新採職員辞令交付式（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時～）
- 5日 新入学児童への防犯ブザー・防犯笛・交通安全傘贈呈式（高知市 県庁西庁舎教育長室 10時～）
- 12日 県立学校校長会議（高知市 高知会館 9時30分～）
- 14日 地区別公立小中学校校長会（安田町 安田町文化センター 9時～）
- 15日 県立学校副校長・教頭会議（高知市 教育センター分館 10時～）
地区別公立小中学校校長会（いの町 すこやかセンター伊野 13時30分～）
- 16日 平成23年度高知県ジュニア選手育成事業「高知くろしおキッズ」認定式
（香南市 青少年センター 10時～）
- 18日 高知県市町村教育長会議（高知市 高知会館 13時～）
小学校体育主任、体育担当者会（四万十市 四万十市中央公民館 14時～）
- 22日 県立学校事務長会議（高知市 教育センター分館 10時30分～）
小学校体育主任、体育担当者会（高知市 ふくし交流プラザ 14時～）
- 25日 小学校体育主任、体育担当者会（安田町 安田町文化センター 14時～）
- 26日 地区別公立小中学校校長会（須崎市 須崎市立市民文化会館 9時～）
- 27日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時～）
- 28日 地区別公立小中学校校長会（黒潮町 ふるさと総合センター 9時～）

平成23年5月

- 10日 日本スポーツマスターズ2012高知大会 実行委員会設立総会・第1回総会
（高知市 ホテル日航高知旭ロイヤル 15時30分～）
- 12日 スクールカウンセラー等連絡協議会（高知市 サンピアシリーズ 13時～）
- 21日～23日 高等学校体育大会（高知市 春野総合運動公園外）
- 24日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時～）

編集後記

「夢のかけ橋」第15号をお届けします。新年度も間近となりました。新しい子どもたちとの出会いや、共に時間を過ごしてきた子どもたちの学年が上がることで、気持ちの引き締まった顔を見るのが楽しみです。どうぞ新年度もよろしくお願いいたします。

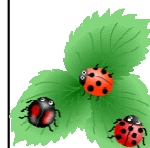
本広報紙への感想や、ご要望がございましたら、発行者までお寄せください。
教育委員会ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

<発行者>

高知県教育委員会事務局
教育政策課

(TEL) 088-821-4731

(FAX) 088-821-4558



(E-mail) 310101@ken.pref.kochi.lg.jp